about You「プロジェクト」設置要綱（原案）

要綱項目一覧

1. 定義	6. 権利・義務
2. 目的	7. 会費・収入・費用
3. 活動	8. 情報
4. 運営	9. 交流
5. 参加・参画	10. 運用

第1項（定義） about Youにおける「プロジェクト」の定義

about You（以降、主宰者）における会員同士のコミュニケーションにおいて、日本国内にある個人が受動的に享受せざるを得ない、またはそれに起因する犠牲を強いられている社会課題・組織課題について、会員からの提案や働きかけ、会員同士のコミュニケーションを可能にする受け皿として配置する事務局または、事務局群を指す。

日本国内における事業展開が充分に行われ、かつ展開準備が整った後、国外または国際間の社会課題についてもその設立を検討する。

第2項（目的） プロジェクトの設置目的

プロジェクトの設置目的は、主宰者が掲げるサービスビジョンを実現化するにあたり、必要な機能を創出するためとする。同時に、社会にある意思決定や資源の分配における采配によって生じているひずみやジレンマに対して、一人ひとりが抱く歯がゆさから発する他者が共感するテーマの変革・克服・解消に挑戦できる仕組みを整えることとする。

第3項（活動） プロジェクトの活動内容

各プロジェクトの活動内容は、主宰者が用意する各種メニューへの積極的な参画を可能な範囲で行うものとする。主に

- (1)現在の会員非会員を問わない、オポチュニティの提供と展開
- (2)各プロジェクト事務局が抱える課題へのリソースの提供機会の創出
- (3)領域や業界を横断する課題への情報発信や新たな企画の創出

といった活動を主宰者と連携して推進したい。

第4項の1（運営） プロジェクト担当事務局の設立登録

主宰者、または会員からの発案に基づく申請により、テーマを担当するプロジェクト担当事務局（以降、本事務局）設立の登録を行う。

申請制にする理由は、同内容のテーマを並立して展開する前に、プロジェクト内で会員同士のコミュニケーションを行うことを想定することと、個人からの発案を運営者が検討し、発案以上の設定を申請者と協議できるようにすることからである。ただし、設計上代替可能な運営方法を見出した場合、申請制から変更・移行を行うものとする。

第4項の2（運営） 本事務局内の事務局長の就任

主宰者または、第4項の1で申請を行った会員が事務局長に就任することができる。就任による賃金等の発生はなしとする。ただし、活動によって得る収益等については、各事務局長の責任の下采配することができる。

第4項の3（運営） 本事務局の事務局内会員

第4項の2で就任した事務局長は、それまで継続していた活動や新規に取り組む活動について必要な連携・提携相手を新たに事務局内会員として登録することができる。

第4項の3（運営） 事務局長の変更、または交代

以下の方法により、事務局長は変更、または交代することができる。

- (1)事務局長を担当する会員からの申出
- (2)主宰者と本事務局間の協議
- (3)その他、運営方法の変更によって生じる事由

第4項の4（運営） プロジェクトの解散

設立登録をしたプロジェクトは、何時でも解散することができる。ただし、解散にあたり主宰者が活動の大半又は一部を継続するか本事務局と協議を行うものとする。解散にあたっての会員情報の取扱いは、主宰者・本事務局双方の活動に支障が発生しない範囲で適切に取扱いを分類した上で保存または廃棄を行う。

第5項の1（参加・参画） 各種メニューの参加または創出

事務局内会員は主宰者が告知・展開する各種メニューに参加することができる。かつプロジェクトからの発案による開催を認める。その際は、イベント・セッションの運営について主宰者は本事務局への情報提供を行うとともに、各種メニューへの参加者への必要な支援を行う。

第5項の2（参加・参画） 本事務局の立場、業界内の位置付け

必ずしも、本事務局は業界内の地位を代表しない。ただし、地位を代表していなくても「社会と個人が語り合える」よう働きかけを行うことから、本事務局を担う個人・集団・団体は、必要に応じて個人または他プロジェクトへの提案や提携を持ちかけることを推奨する。

第5項の3（参加・参画） プロジェクト同士の連携

主宰者、または本事務局は各プロジェクトが目指す目的に沿って、第3項にある活動を個人会員だけでなく、他プロジェクトへ提案・展開することを推奨する。

その際には、双方の協議の範囲内において事務局内会員へ第3項の活動を共同またはそれぞれの事務局を経由して活動を展開することができる。また、必要に応じて主宰者が管理する情報を活用できる。

第6項の1（権利・義務） 活動によって獲得した権利の取扱い

主宰者は、事務局がプロジェクトを登録した後の諸活動によって獲得した各種権利について、その権利によって生じる利益を要求することはない。ただし、主宰者が直接関わる事案による場合は個別の取り決めによって応分の配分を行うことがある。

第6項の2（権利・義務） 活動によって付与される義務の取扱い

主宰者は、事務局がプロジェクトを登録した後の諸活動によって負担する各種義務について、事務上あるいは業務上の負担をすることを妨げないが、主宰者の支援または責任範囲を越える義務について負担することはない。義務が発生する場合は、本事務局長は主宰者に事前に相談・協議を行うものとする。

第7項の1（会費・収入・費用） 会費

主宰者は、本事務局に Society Menu プロジェクトの運営を目的にかかる費用について予め設定した会費を年又は月請求単位に応じて請求を行う。ただし、about You 事業全体を維持するための価額設定は行わないこととし、会費の内訳について全ての本事務局に明らかにするものとする。

第8項の1（情報） 個人情報、または各種情報の取扱い

登録基本情報に属する内容、または特定個人を抽出した各種情報は、本人の利益不利益問わず他事業者に渡さないこととする。

会員または非会員が出席するセッションやイベントにおいて、個人が特定されることで不利益になる秘密に属する発言などにおいては、本人の利益を守る観点から、主宰者または事務局長が会員に同意を得ることを原則とする。同意を得た後でも、主宰者または事務局長は自身が掲げる目的に著しく逸脱する使用をすることを禁ずるものとする。

第8項の2（情報） 主宰者が取扱う個人情報

主宰者が行う活動に共通する個人会員に関する情報について掲げる。これらは主宰者が主体となって行う事業に属する情報として、本事務局の活動独自のものとして属さないことを確認する。

【個人会員に関する情報】

- ・会員登録基本情報（氏名、生年月日、生年月日、ID、パスワード）

- ・新規登録時に、当サービスからの質問に会員が回答した選択肢
- ・各種メニュー利用時で当サービスから提供する累積形式ポイント
- ・会員が登録するプロジェクトと、各プロジェクト内におけるコミュニケーション
- ・会員が参加するイベント、セッション
- ・会員が投稿する他会員へのメールや、オポチュニティなどのコミュニケーション
- ・他、設計上追加する機能によって発生する各種データベースにおいて、会員側に属する各種情報

第8項の3（情報）本事務局が取扱う個人情報

本事務局が Society Menu としてのプロジェクト管理運営にあたって取得し、蓄積する個人情報を下記に掲げる。

【プロジェクト登録と本事務局の活動に関する情報】

- ・プロジェクト登録基本情報
- ・各種メニュー利用時で当サービスから提供する累積形式ポイント
- ・プロジェクトが登録する事務局内会員と、プロジェクト内におけるコミュニケーション
- ・プロジェクト事務局として管理可能な事務局内会員情報
- ・プロジェクトが参加するイベント、セッション
- ・プロジェクトが投稿する他会員へのメールや、オポチュニティ等のコミュニケーション
- ・他、設計上追加する機能によって発生する各種データベースにおいて、プロジェクト側に属する各種情報

第9項の1（交流）事務局内会員同士の交流と主宰者との関り

主宰者が展開する各種メニュー上の交流から、プロジェクト内で二者間が独自に関係を持った後の会員間の交流・情報交換・個別同士の情報交換や商行為等のやり取りは、基本的に個人間の責任において取るものとする。ただし、主宰者自ら行う商行為によって生じる責任は主催者が主体となって責任を負うものとする。

第9項の2（交流）会員間で生じた紛争

主宰者は、二者間が独自に関係を持った後の会員間の交流・情報交換・個別同士の情報交換や商行為等のやり取りによって生じた軽微な紛争については、介入を控えるものとする。ただし、生命・財産・名誉の棄損・損壊を目的にした強要・脅迫などと認められる公序良俗に著しく反する行為、または不法行為については、その事案や内容に応じて、当事者への通告・関係者間への通報・適切な機関として認める第三者の介入、又は関係機関・捜査機関への通報等の措置を講ずるものとする。

上記通報に伴い、主宰者が事業として運営管理する about You 内での、登録情報を抹消し、諸活動への情報照会・参加などの関与を認めないものとする。上記判断や決定は、第1項で掲げる目的を妨げないよう慎重に取り扱うものとする。

第10項の1（運用）運用方法の変更についての連絡

about You に参加・参画をしている個人・各団体への働きかけにおいて、各メニューの運用方法の変更が生じた際、関連する要項については、本事務局・事務局長へ随時連絡・周知するものとする。

第10項の2（運用）会員からの運用面における相談・助言

about You に参加・参画する会員は、機能を充実し、効果を高めるために、主宰者に対して個別に相談を行い、助言を求めることができる。主宰者は相談窓口を常備し、簡易に行うことができる回答であれば 48 時間以内に回答を行うものとする。

会員や本事務局からもの提案・具申についても、目的や適用範囲を逸脱しない限り、他プロジェクトとの調和を保ち、参画に重大な影響が発生しないまたは、及ばないよう運用内容を協議するものとする。

以上原案